学校番号	３１５

令和２年度　保健体育科

教科	体育	科目	スポーツⅥ	単位数	１～３年：各１単位	年次	１～３年次
使用教科書	基礎から学ぶ　スポーツ概論　（大修館書店）						
副教材等	ステップアップ高校スポーツ　（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・集団行動や各種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。
・自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
・体育の授業を通して、スポーツにあらゆる面から関わりを持てるようになろう。

２　学習の到達目標

体つくり運動の専門的な理解とその活用を目指した主体的、合理的、計画的な実践を通して、実生活に役立てることができるようにするとともに、生涯を通してスポーツの振興発展にかかわることができる資質や能力を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	スポーツ文化を尊重し、主体的、合理的、計画的に、各科目の学習に取り組もうとする。	生涯を通して「スポーツⅥ」の振興発展に寄与することを目指して、各科目の課題に応じた運動や学習の取り組み方、健やかな心身の高め方や維持の仕方を工夫している。	他者に運動の行い方をわかりやすく表現するなどの技能を身につけている。生涯にわたって、スポーツを通した良好な人間関係の形成に求められる技能を身につけている。	スポーツの専門的な実践に関する具体的な事項及びスポーツの振興発展に寄与するための理論について理解している。
評価方法	受講態度の観察 レポート	受講態度観察 技能観察 レポート	受講態度の観察 技能観察	受講態度観察 技能観察 記録計測 記録分析 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	集団行動 スポーツⅥ	オリエンテーション 集団行動 体ほぐしの運動 体力を高める運動 新体力テスト	○	○	○	○	a:体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:仲間と学びあう場面で、動きの見本や効果的な行い方のポイントを身体及び言語で他者に表現しようとしている。 d:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。	受講態度の観察 技能観察 記録計測 記録分析
2学期	集団行動 体つくり運動	集団行動(マスゲーム) 体ほぐしの運動 体力を高める運動 コントロールテスト	○	○	○	○	a:集団行動を通した体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:仲間と学びあう場面で、動きの見本や効果的な行い方のポイントを身体及び言語で他者に表現しようとしている。 d:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。	受講態度の観察 技能観察 記録計測 記録分析

3学期	集団行動 体つくり運動	集団行動 体ほぐしの運動 体力を高める運動	○	○	○	○	a:各種目に応じた体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:仲間と学びあう場面で、動きの見本や効果的な行い方のポイントを身体及び言語で他者に表現しようとしている。 d:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。	受講態度の観察 技能観察

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。